

衆議院政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会ニュース

平成 24.8.24 第 180 回国会第 7 号

8 月 24 日（金）第 7 回の委員会が開かれました。

- 1 公職選挙法及び衆議院議員選挙区画定審議会設置法の一部を改正する法律案（樽床伸二君外 9 名提出、衆法第 22 号）
 - ・提出者逢坂誠二君（民主）及び樽床伸二君（民主）に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

小 室 寿 明君（民主）

- ・選挙制度は、与野党合意に基づいて改正されるべきであるとして、法案審議を欠席する野党の姿勢について、法案提出者の見解を伺いたい。
- ・違憲状態を解消することが優先であるという意見について、法案提出者の見解を伺いたい。
- ・本改正案が、衆議院比例代表選挙の一部に連用制を導入することとしていることの意義、また、その数を 35 人としていることの理由及びその具体的な議席の配分方法について、法案提出者に伺いたい。